

非営利法人ニュース

2021年
2月号
Vol. 93



発行 公益総研 非営利法人総合研究所
東京都港区新橋6-7-9 新橋アイランドビル
TEL 03-5405-1811 / FAX 03-5405-1814
編集協力 (特非)国際ボランティア事業団・(公財)公益推進協会・NPO法人設立運営センター

★★ 助成金のお知らせ ★★

【1】自然公園等保護基金

□目的:日本国内の自然公園等におけるすぐれた自然環境の保存及び活用に関する実践活動、普及啓発活動等を行う団体に対して、その活動を側面から支援して活動成果の助長奨励の一助とすることで、人間が平和で健康的で豊かな生活を享受できる自然環境の保全に寄与することを目的とします。

□助成対象:日本国内において実施される事業で、以下の要件をすべて満たしたものを。

1. 自然環境保全のため、実践・啓発・調査・研究等の事業であること
2. 継続性かつ発展性のある事業であること
3. 公益法人等公益的な法人が行う営利を目的としない事業であること

□助成件数:特に定めません

□助成期間:単年度(2021年4月~2022年3月までの間の活動)

□助成額:総額8千万円(1団体あたり100万円を上限としますが、国や自治体など行政との協働事業については3千万円を上限とします。)
(常勤スタッフの人件費等や家賃等のの経常的経費は対象としません)

□応募手続き:応募用紙は、当財団ホームページ(<https://kosuikyo.com/>)よりダウンロードし、必要事項を記入した応募用紙と添付書類を郵送してください。

□募集期間:2021年2月1日~2021年3月19日 ※当日消印有効

※詳しくは、財団ホームページ(<https://kosuikyo.com/>)をご覧ください、申込書等はHPよりダウンロードし、必要事項を記入して提出してください

★★ 遺贈の窓口からのお知らせ★★

●相続する人がいない、または相続人が放棄したお金は、すべて国に没収となります。その額、毎年400億円を超えています。

しかし、遺産を社会的に有意義な事業に使用してほしい、という気持ちを遺言書に残しておく、法律にもとづく法定相続に関係なく、ご自分の意思を生かすことができます。この遺言による財産寄付を「遺贈」といいます。

公益財団法人公益推進協会では、「自分の名前をつけた基金」を作る遺贈によるご寄付を承っております。死後、ご自分の財産を自分の名前の基金に変え、自分の考える公益的な社会貢献活動に役立ててほしいとお考えでしたら、ぜひ、遺言書を作成し、受取先を「公益財団法人公益推進協会」とご指定ください。

また、公益財団法人公益推進協会では、金融資産をはじめ土地・家屋などの不動産や株式、美術品などのご遺贈も承っております。

そして、一番大事なことですが、基金に関する詳細は、すべて内閣府に報告され、基金の保全が図られます。



◎情報満載! 今月のもくじ◎

助成金情報	1
遺贈の窓口からのお知らせ	1
非営利法人関連情報	2.3
CEOコラム	4
編集後記	4

☆助成金応募先等☆

【1】助成金

☆遺贈の窓口からのお知らせ

→公益財団法人公益推進協会

応募用紙等郵送先
〒105-0004
東京都港区新橋6-7-9
新橋アイランドビル2階
(公財)公益推進協会
担当 高野宛

・自然公園等保護基金

お問い合わせ
03-5425-4201
(問合せ対応時間:平日10時~18時)

※助成金情報はリンクフリーですので、ご自由にリンクしていただき情報提供をお願いいたします

「老害にならない秘訣とは？」



公益総研株式会社 主席研究員兼CEO
公益財団法人公益推進協会 代表理事
(特非)国際ボランティア事業団 理事長 福島 達也

東京五輪・パラリンピック大会組織委員会の森喜朗会長が失言問題（女性は会議で発言が長い）の責任を取って辞任した。森さんは続投をいったん表明したが、さすがに世間の批判は免れないと判断したのか、最後はあっさりと辞任したのだが、この一連の騒動で世間の声としてよく出てきたの「老害」だ！

83歳の森さんのことを若者は総理大臣だったことも知らないだろうが、スポーツ関係のドンと言っても過言ではないほど、スポーツ政治家として有名だ。なぜ、スポーツ＝森なのか？

恐らくそれは、早稲田のラグーマンだったからだという人も多いが、実は、推薦入学でかろうじて早稲田大学の夜間に入学したが、厳しい練習に全くついて行けず、たった4か月で退部したという、大物らしく大変潔い辞め方をしている人なので、彼をラグーマンと呼ぶべきかどうかとも疑わしい・・・

とはいっても、これほどの大役をこなせる人は、やっぱり森さんしかいないのではないだろうか？

私は、森さんを擁護するわけではないが、老人は時にビックリするようなことを言ったり、的外れなことを平気で言い放ったりする生き物だと思っているので、別に今回はブラックジョークとして、お笑いタレントか何かに「お爺ちゃんお黙り！！」って額をペシッとやってもらえばそれでよかったですと思っている。

もし、あれが女性の会長で、「男はおしっこの切れが悪くてトイレが長いから会議に休憩は入れません」って言っても、爆笑だけで済んだらうに・・・

なんか最近、高級官僚だった老人が起こした自動車事故あたりから、老人に対する風向きがあまりにも強くなっているような気がしてならない。確かに、加齢とともに判断力が衰えるのは医学的にも証明されている。しかし、優秀で高齢で活躍している人はたくさんいるのだ。

かのピーター・ドラッカーも90代まで現役で活躍したし、尼僧として活躍する小説家の瀬戸内寂聴さんもなんと98歳だ！

だから、83歳という年齢だけをとりまえて、存在が害だと決めつけるのは乱暴だろう。

とはいっても、老害というのは確かに存在する。

老人になると脳の前頭葉という部分の機能が低下するので、感情のコントロールがしづらくなるのがわかっているが、皆さんも市役所などで高齢の市民が職員を延々と罵倒している場面に出くわしたことは何度もあるだろう。私は何度もある。

役所に勤める友人に聞いたら、1日1人はそういう「暴走老人＝カットとなって感情が止められない人」が来るらしい。

もちろん、暴走老人だって普段は「いいおじいちゃん」なのだ。ただ、感情を止められなくなるので、いったん怒り出すともう誰も止められないのだ。

もちろん、森さんは、不機嫌だったが自制が効いており、決して「暴走老人」ではないが、それよりも、自覚しないとどんどん進んでしまうのが「感情の老化」なのだ。感情の老化とは、異論を認めない、未知のものに対応する能力が落ちてくる、感情のコントロールが利きにくいといった変化のことで、やはり加齢による前頭葉の変化が影響しているらしい。

そういえば、80歳のデヴィ夫人が昨年末に主催したセレブパーティーで、ノーマスクの人が多かった批判を受けて、「かからないと自負しております。」と全く疑いもなく言い放っていたが、その前には「不妊要因の9割9分が墮胎にある。あれを禁じれば不妊者は大幅に減る」という旨の発言で大炎上したのは記憶に新しいところだろう。

きっと、デヴィさんは冗談で言ったのではなく、恐らく自信満々にそう思っているのだと思う。世間がデヴィさんに何と言おうが、彼女は全く異論は認めないだろうし、そうじゃないという証拠を差し出しても、そんなものには耳も傾けないだろう。

そう、感情の老化は誰にでも訪れるらしい。

同じ著者の本ばかり読む、行きつけの店にしかいかない、同じ趣向の服ばかり着ているといった行動がすでに老化の始まりなのだそうだ。

「え?? やばい！ 自分じゃん」と思った人、そうあなたも老化の始まりかも・・・

では、感情の老化はどうやって防ぐか。特效薬はないのだろうか？

実はあるらしい。自分の考えと全く違う人と議論を戦わせるというのが脳の老化防止にはとても効果的なのだそうだ。

つつい、年齢とともに、自分と同意見の人、言うことを聞く人、文句を言わない人、趣味が合う人ばかりと付き合いおとしてしまう。それが老化の始まりか！だとしたら、周囲をイエスマンばかりで固めるよりも、自分の考えに異論を唱える相手を積極的に組織の中に入れて、日々議論を交わす方がよっぽど脳の老化防止に役立つのだ。

だとすると、蓮舂さんや辻元清美さんはきっと老化しないだろうなあ・・・

んんん・・・でも手ごわい相手とときどき議論するのはいいと思うが、四六時中だとちょっとしんどいなあ・・・

私も、つつい周りをイエスマンだけで固めようとしがちだ。

だから、ほとんど休みもなく出社して、帰日も午前様なのか・・・

さて、今日くらいは早く家に帰って、手ごわい相手と戦おうか(笑)

.....CEOコラムバックナンバーはこちらから→ https://www.iva.jp/nposouken/ceo_column.html

編集後記

読書をする際、今はスマートフォンやタブレットで出来るから便利ですが、それでもたまに紙の本で読むこともあります。外で読書をするとき、分厚い紙の本を読むには重くて嵩張るので専らスマートフォンで読んでいますが、ページを一気に飛ばしたり、かなり前のページに戻って読み返したりする時は、個人的には紙の本の方が感覚的に楽だったりします。コロナ禍で外で読書をする機会もめっきりなくなっているため、紙の本を買う機会が少し増えたような気がします。(とら)